

◎ラップ東京では、皆様のお役に立てるような様々な内容のコラムを発信しています。バックナンバーは www.raptokyo.co.jp から

「突破力」

ラグビーワールドカップでは、日本代表の活躍が目覚ましく、ラグビーのルールも知らない、見たこともない人（私も含めて）を魅了しました。二人、三人がかりで相手の壁を突き破ってトライ、細かくパスをつないで前進してトライ、そして俊足で敵を引き離してトライ。何人も人が関わりトライにつなげる。その「突破力」に皆が惹きつけられたのではないのでしょうか。今回は、ラグビーにちなみ、この「突破力」について考えてみたいと思います。

まわりは敵だらけ、八方ふさがり。そんな状況でも、今、自分にできることは何か、パスはあるか、敵の壁のうすい場所はどこか。瞬時に判断できるのは、厳しい練習によって研ぎ澄まされ、身体に覚えさせてきたものだと思います。ラグビーに限らず、仕事でも同じようなことがあると思います。新商品や新サービスを考え、それらをどうしていくのか。開発する人、売る人も様々な問題をクリアしていく「突破力」が必要なのではないでしょうか。

あるお客様は、従来の事業領域から新しい市場を開拓して、順調に事業を伸ばしています。まだその途中ですが、数十年続けてきた事業を切り替える判断とその時期の見極め、そして何よりもその覚悟は私が見ても感心させられるものでした。もちろん、失敗もあったと思いますが、いろいろな分野の情報にアンテナを張り、研究をしてきたことを生かし、問題をクリアして新しい市場に打って出ることができたのだと思います。

企業の壁や今までの慣習的なものを突き破った人として、良く言われるのが非正規雇用（アルバイトなど）から社長になった方々のことです。吉野家、井村屋、はなまるうどんは、一部上場企業でありながら、アルバイトの方がその手腕を買われ

社長になり活躍されています。そして、当社のお客様でも同じような方がいます。お客様が少ない時間帯、普通のアルバイトだったら、暇ならちよūdいいや！ と思いがちですが、その方はどうしたら忙しくできるのか？ より多くのお客様に来てもらうには何ができるのか？ を考え実行してきたそうです。社長になった今、当社へ仕事を依頼していただくときでも、既に自分自身の考えが固まっており、その時点での方向性も決まっていますので、アイデアを打ち出すのにとっても助かります。「突破力」のある人材とは、与えられた仕事をこなすのではなく、『走りながら考えることができる人材』のことだと何かの記事で読んだことがあります。前例のないことにも自ら乗り込んで、ピンチをチャンスに変えていける人のことなのではないでしょうか。自分ひとりではなく、社員やスタッフ、取引先など皆の力が重なり合えば、ラグビーのようにさらに強い突破力になると思います。

おかげさまでラップニュースも今月、200号を迎えることができました。お会いした方の何気ない言葉や自分自身の経験などをラップニュースに書いてきました。自分でも実現できないことばかりですが、より良い方向へ進むために再認識をしていることが多々あります。いつも内容に詰まると、お客様とお会いしてヒントをいただくようにしています。「ヒントはお客様にある。」ラップニュースは、たくさんのお客様に教えてもらったことばかりです。ありがとうございます。

ご案内



スマホ対応、ホームページの運営、販売促進活動でお困りならラップ東京へどうぞ。

TEL:042-349-3535 (担当：田島)

※ラップニュース バックナンバーはホームページからご覧いただけます。

※アンケートがありますのでよろしかったら、ご意見をお聞かせください。
<http://www.raptokyo.co.jp/>